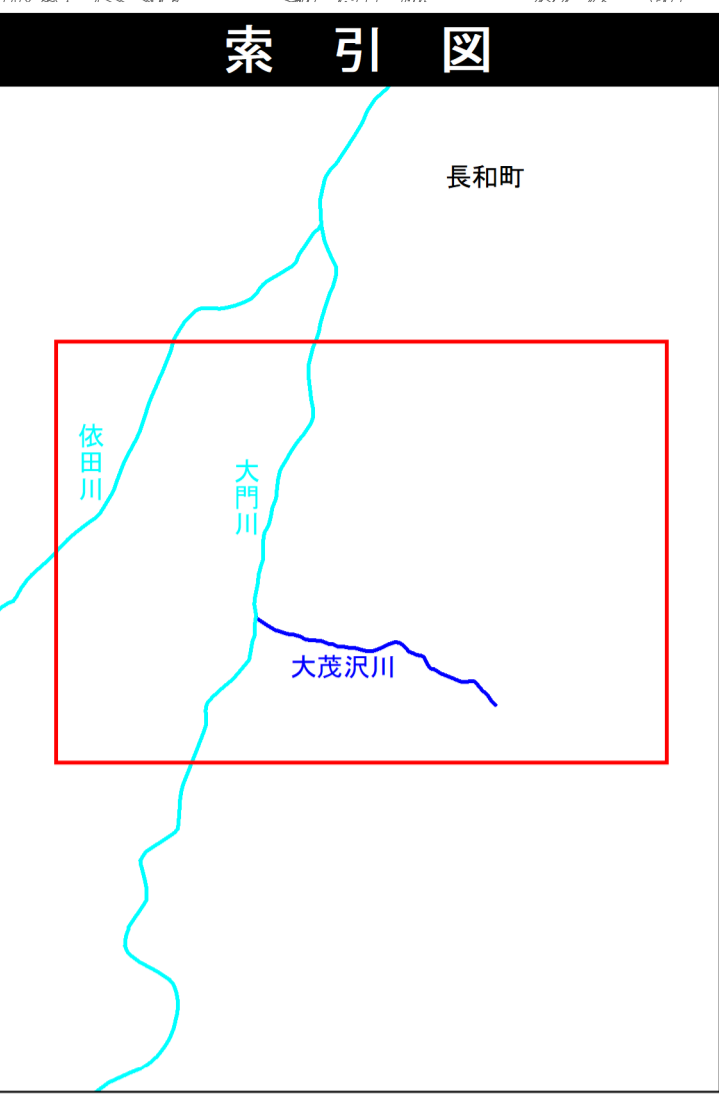
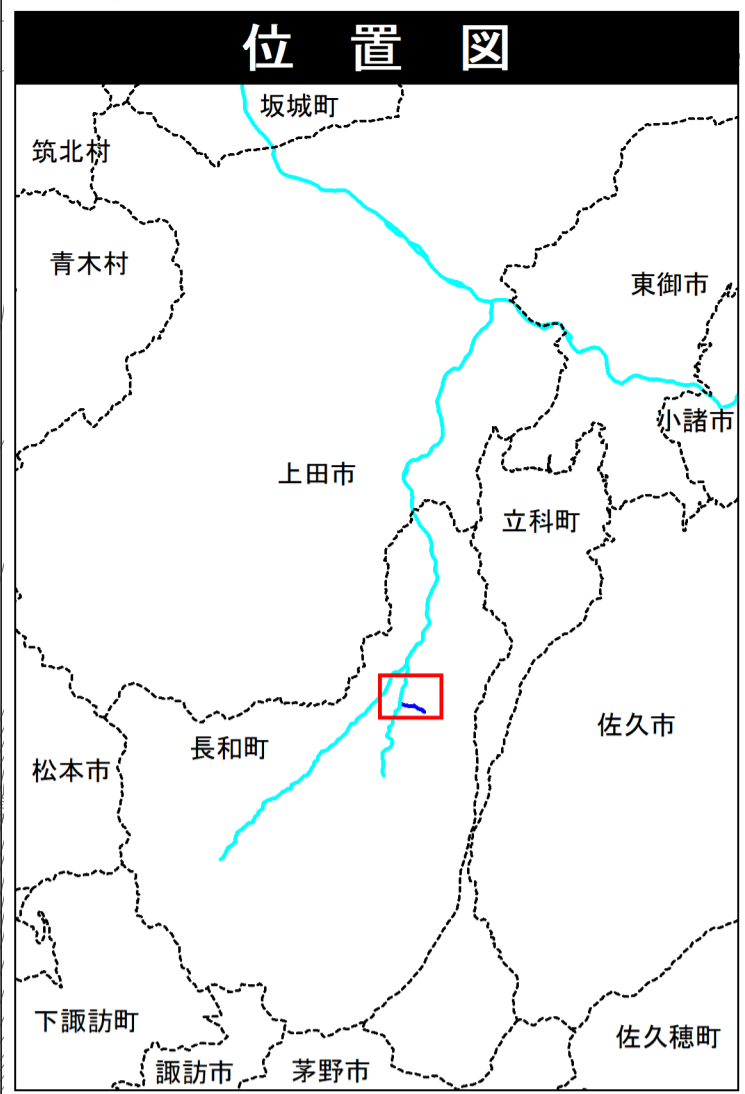


# 信濃川水系大茂沢川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模降雨)



1 説明文

- (1) この図は、信濃川水系大茂沢川の長野県管理区間の一部区間について、水防法の規定により指定された浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の大茂沢川の河道の整備状況等を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により大茂沢川が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、河川堤防の決壊による氾濫範囲の拡大、支流川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域図に表示されていない区域においても浸水が発生する場合があります、想定される水深が実際と異なる場合があります。

2 基本事項等

- (1) 作成主体 長野県
- (2) 指定年月日 令和4年3月15日
- (3) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
- (4) 対象となる河川 信濃川水系大茂沢川  
左岸：小県郡長和町大門字小前1047地先から大門川への合流点まで  
右岸：小県郡長和町大門字小前1045-1地先から大門川への合流点まで
- (5) 指定の前提となる降雨 大茂沢川流域全体に48時間で762mmの降雨を想定
- (6) 関係市町村 長和町
- (7) その他計算条件等 氾濫区域を10m格子(計算メッシュ)に分割して、これを1単位として計算しています。  
また、計算メッシュの地盤高は、航空レーザ測量等により求めた平均地盤高を使用しています。  
このため、微地形による影響が表せていない場合があります。

